

腰椎の手術を受けられる患者様へ（入院診療計画書）

整-11.01-1

氏名

病名

年 月 日

日時	月 日	月 日	月 日	月 日	退 院 療 養 計 画 書
経過	入院から手術日前日	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2～5日目（退院予定）
目標	・手術の必要性が理解できる。 ・手術に同意している。		・痛みが強い時には早期に対処され緩和する。 ・異常が早期に発見され対処される。 ・合併症がなく経過する。		・創部の異常がない。 ・退院後の留意点ができる。 ・鎮痛剤の使用により、痛みが和らいでいる。
	・ 月 日 時から食事（あめ・ガム・ジュース等も含む）ができません。水・お茶以外は口にしないでください。 ・ 月 日 時から水・お茶も飲めません。		・許可が出るまで食べたり飲んだりできません。 ・お腹の動きが確認できてから、食事が再開となります。		・退院後は旭川赤十字病院整形外科外来にて通院治療を行います。
食事	・検査後は、トイレ時以外安静にしてください。		・ストレッチャーで手術室に行きます。 ・手術室に行く前にトイレを済ませて下さい。		退院後の療養上の留意点 ・傷口を強くこすらないで下さい。 ・医師の許可が出るまで浴槽にはつからず、シャワー浴のみにして下さい。
活動	・手術前はシャワー浴ができます。		・腰の管が抜けた翌日からシャワーに入ることができます。		保険医療サービス又は福祉サービス
点滴・注射			・手術後、止血剤と抗生物質の点滴があります。		その他
内服			・痛み止めが処方されます。痛みが強い時はスタッフにお知らせください。		
処置			・回診時に傷を確認します。 ・腰に入っている管を抜きます。		
検査	・腰から針を刺し、造影剤を流す検査をします。		・手術後、レントゲンを撮ります。		
指導・説明	・入院中の生活について説明があります。 ・麻酔科医師、主治医から手術の説明があります。		・手術に向かう時は入れ歯・指輪・カツラ・時計・コンタクトレンズ等全てはずしていただきます。髪の高い方は束ねてください。		・医師の診察後退院となります。 ・退院後の留意点について説明があります。 ・薬剤師からお薬の説明があります。
備考	特別な栄養管理の必要性 有 ・（無） ☆病状によっては、特別な栄養管理をする場合があります。				
	40歳以上の方は、別紙《総合機能評価表》を用いて総合的な機能評価を行う場合があります。				



状態に応じて予定が変更となる場合があります。

旭川赤十字病院 7階みなみ病棟



主治医

印

主治医署名

※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者

看護師:

薬剤師:

栄養士: